

ぐんま子ども・若者未来ビジョン2020 目標数値及び達成状況【令和4年度実績】

No.	基本方針	基本目標	評価目標	策定時の数値		目標数値		R3年度実績		R4年度実績		担当課	備考 (確定時期など)
								実績値	評価	実績値	評価		
1	I 子ども・若者が「自分らしく生きる土台」をつくる	1 子どもの健康と発達を支援する	乳幼児健康診査未受診児の状況把握期限を定めている市町村数	25市町村	H30年度	35市町村	R6年度	28市町村	B	(確認中)	その他	児童福祉・青少年課	年内に公表予定
2			朝食を全く食べない小学生の割合(小学6年生)	0.9%	R元年度	0.0%	R5年度	1.0%	D	1.1%	D	(教)健康体育課	
3			朝食を全く食べない中学生の割合(中学3年生)	1.4%	R元年度	0.0%	R5年	1.7%	D	1.8%	D	(教)健康体育課	
4			10代の自殺者数	12人	H30年	0人	R5年	7人	B	10人	B	障害政策課	左記は速報値、9月に確定値公表予定
5		2 自立に向けた基礎をつくる	体験したことのある自然体験の種類数の平均(小学生)	5.9種類	H28年度	6.2種類	R3年度	調査なし	その他	調査なし	その他	児童福祉・青少年課	
6			保育所・認定こども園等における待機児童数	21人	R元年度4.1現在	0人	R7年度4.1現在	4人	B	1人	B	私学・子育て支援課	
7		3 社会的自立を促進する	公立高校全日制における高校3年間でインターンシップに参加したことがある生徒の割合	41.4%	H30年度	60.0%	R5年度	29.2%	D	22.5%	D	(教)高校教育課	
8	II 大人(家族)を支える	1 家族形成を支援する	結婚しやすい社会と考える独身者の割合	8.1%	H30年度	26.0%	R5年度	調査なし	その他	調査なし	その他	生活こども課	
9			合計特殊出生率	1.47	H30年	1.50	R6年	1.35	D	1.32	D	生活こども課	・6月公表の概数・9月に確定値が公表される予定
10			子育て世代包括支援センター設置市町村数	15市町村	R元年度末	35市町村	R6年度末	35市町村	A	35市町村	A	児童福祉・青少年課	
11	II 大人(家族)を支える	2 子育ての不安や負担を解消する	保護者の「理想の子ども数」の平均	2.66人	H30年度	3.00人	R5年度	調査なし	その他	調査なし	その他	生活こども課	
12			夫婦が同じくらい育児を分担する家庭の割合	23.5%	H26年度	44.5%	R2年度	—	—	—	—	生活こども課	男女共同参画基本計画改定による目標値見直し・4次:R2年度終了・5次:R3~7年度
13			一時預かり事業(幼稚園型を除く)の実施箇所数	160箇所	H29年度末	202箇所	R5年度末	173箇所	B	175箇所	B	私学・子育て支援課	R5.7月頃
14			病児保育事業の実施箇所数	82箇所	H29年度末	116箇所	R6年度末	107箇所	B	114箇所	B	私学・子育て支援課	R5.7月頃
15	III 困難な状況を把握し子ども・若者やその家族を支える	1 虐待・被害を根絶する	市町村子ども家庭総合支援拠点の設置箇所数	6箇所	R元年度末	35箇所	R4年度末	11箇所	B	20箇所	B	児童福祉・青少年課	
16			児童虐待死亡件数	4件	H30年	0件	R6年	2件	B	1件	B	児童福祉・青少年課	
17		2 貧困の連鎖を断ち、誰でも希望をかなえられる社会をつくる	生活困窮世帯等への学習支援実施市町村数	33市町村	H30年度末	35市町村	R6年度末	33市町村	C	34市町村	B	私学・子育て支援課	
18			子ども食堂がある市町村数	15市町	H30年度末	35市町村	R6年度末	20市町村	B	20市町村	B	私学・子育て支援課	
19			ひとり親(母子世帯)の正規雇用率	43.3%	H28年度	45.0%	R3年度	47.6%	A	調査なし	その他	児童福祉・青少年課	
20			ひとり親(父子世帯)の正規雇用率	64.6%	H28年度	69.0%	R3年度	65.2%	B	調査なし	その他	児童福祉・青少年課	
21		3 いじめ・不登校・高校中退者・ひきこもり・ニート等を支援する	子ども・若者支援協議会に寄せられた支援希望者のうち、本人又は保護者と接触できた割合	84.3%	H30年度	100.0%	R6年度	88.5%	B	88.2%	B	児童福祉・青少年課	
22	4 様々な状況に応じて子どもの育ちと若者の自立を支援する	児童発達支援事業所利用者数	900人	H30年度	837人	R2年度	—	—	—	—	障害政策課	バリアフリーぐんま障害者プラン改定による目標値見直し・プラン7:R2年度終了・プラン8:R3~8年度	
23			1,185人	R2年度	1,235人	R5年度	1,390人	A	1,738	A	障害政策課		
23		放課後デイサービス事業所利用者数	2,644人	H30年度	3,067人	R2年度	—	—	—	—	障害政策課		
24			3,227人	R2年度	3,929人	R5年度	3,458人	B	3,778	B	障害政策課		
24		特別支援学校高等部の一般就労率	30.6%	H30年度	40.0%	R5年度	34.0%	B	29.5%	D	(教)特別支援教育課	全国順位は横ばい	
25	小児等在宅医療に対応した医療機関数	28箇所	H30年度末	30箇所	R5年度末	調査なし	その他	23箇所	D	健康長寿社会づくり推進課			
26	外国人生徒の進学率と全体の進学率との差	-3.8%	H30年度	0.0%	R6年度	-5.7%	D	-5.0%	D	(教)義務教育課			
27	里親等委託率	17.4%	H30年度	42.0%	R6年度	24.3%	B	26.6%	B	児童福祉・青少年課			
28	IV 社会全体で子ども・若者の育ちや自立を支える	1 支え手、担い手をつくる	里親登録世帯数	153世帯	H30年度末	222世帯	R6年度末	227	A	270	A	児童福祉・青少年課	
29			子どもの居場所地域ネットワーク数	3箇所	H30年度末	13箇所	R6年度末	8箇所	B	8箇所	B	私学・子育て支援課	
30		2 子ども・若者とその家族に温かい社会をつくる	子どもを産み育てやすいと感じる保護者の割合	77.0%	H30年度	85.0%	R5年度	調査なし	その他	調査なし	その他	生活こども課	

【達成度の評価基準】 次の区分により評価する。

A 達成	数値が目標値を達成した。
B 前進	策定時より数値が前進した。
C 横ばい	策定時と数値が同様。
D 後退	策定時より数値が後退した。
その他	数値が未確定である。調査年次でない。